

【特別レポート】

おそらくこのレポートは、
あなたのこれからの人生にとっても大きな
影響を及ぼすと思います・・・

なぜなら、僕もこの考えを初めて聞いた時は
とてもショックを受けて、今ではそれが普通
になっていますが、

この考えを持って以来、次々とセックスし続
けているからです。

セックスは恋愛において、切っても切り離せ
ないものです。このレポートでセックスに対
する正しい知識を入れてください。



女性とSEXの秘密

あなたは好みの女性と
セックスしているでしょうか？

セックスしたい！と思った時に躊躇なく女性
をセックスに誘えるでしょうか？

もし、まだ女性と十分セックスしていない、
しているけど好みの女性とは出来ていない、

というのなら、 次のことが考えられます。

まず、情報。

- ・ いい情報に接しているか？
- ・ 使える恋愛テクニックを知っているか？
- ・ 間違った恋愛テクニックを使ってないか？

ということです。

間違った人に教わっていないか？

これも非常に重要なことです。

間違った人から教わっていると、
本当にずっと結果が出ません。

でも、今回のテーマはこれらについてではないのでここでは省きますね。

このレポートが焦点を当てているのは
とても精神的な問題です。

そう、テクニックとかノウハウではなく
メンタル・価値観のお話です。

「え？精神的な問題？怪しくないですか？」

「なんか洗脳する気ですか？」

「僕、スピリチュアルとか嫌いなんで！」

と思う気持ちは分かりますが、
まあまあ、最後まで読んでくださいよ。

これは、**女性をセックスに誘うことを
自分にOKしているかどうか**

という問題についてのことなんです。

言い換えると、

女性をセックスに誘うこと
=**男として当たり前のこと**

と思えているかどうか
ってことです。

なんだか胡散臭くなってきましたね（笑）

しかし、これはとても重要なことなので、
どうしても、あなたに伝えたいんです。

ある人はいい情報を手に入れた瞬間に
ガンガン女性とセックスしていきます。

しかし、ある人はどんなにいい情報を手に入れたとしても、まったくセックスできないままです。

この二人の違いはなんだと思いますか？

両者共に「いい情報」を手に入れているんです。

それなのに結果が全く違う・・・

きっとそれには
いろんな要素があると思います。

でも、その中でも最も大きいのは、

セックスに対する罪悪感

なんです。

**ほとんどの男性は女性を性的な対象として
見ることに"罪悪感"を抱いています。**

それは、子供のころの親、先生、たくさんの
大人たちから受けた影響が関係しているはず
だけど、実はそれだけじゃありません。

なぜなら、ほとんどの男性が女性を性的に見
ることに対して罪悪感を感じている原因は、

「女性をセックスに誘うこと＝不誠実」

だと潜在的に感じている、というところにあ
るからなんです。

「酔っ払っちゃった、、、

「飲み過ぎると明日に響くよ? 、 、 、

このセリフは
まさに友人の深層心理を表しています。

このセリフには
重要な意味が含まれているんです。

それは、友人が潜在的に、

セックスする事を“不誠実”だと思っている。

ということなんですね。

だから、思いを抱いている女性をセックスに
誘うことができないでいるということです。

身を焦がす性欲を抱きながら、それを抑えこんで表に出さないことが、友人には“誠実”な行為だからです。

「そんな性欲を丸出しにしたら不誠実だ！」

「セックスは付き合ってから、、、」

そう信じているからこそ、
隙を与えて来た女性の行動を「無視」して

誠実な男をアピールしていたのです。

なので、どんなに良い情報を手に入れたとしても、それを実践してセックスすることは、
友人にとって女性を裏切る行為になります。

それゆえ、実際に行動に移そうとすると、ブレーキがかかっちゃうんですね。

症状は色々だと思いますが、女性が隙を見せてきた時にセックスに誘えなかったのは

「そんな目で見ていると思われたくない」

「今までの関係を壊したくない」

などの言い訳が出て来て

「また後日、誘えば、、、」

と後回しにしていたからだと思います。

チャンスを目の前にして、
その生々しさにビビって足がすくむ・・・

いざ絶好のタイミングが訪れるとブワッと
不安が膨れ上がり、テンパってしまう・・・

・・・でも、その一方で友人には

「モテたい」

とか

「いろんな女の子とセックスしたい」

とかいう願望があるわけです。

なので、フラストレーションが溜まりまわります。

「セックスしたい」のに、それを「悪いこと」だと思っているから当然ですよ。

別にセックスを誘うことは
恥ずかしいことじゃないんです。

食欲・性欲・睡眠欲

この三大欲求は誰もが持っていますので、
なんら恥ずかしがることはありません。

生存・繁殖のために必要ですから。

しかし、その性欲に対して多くの人が
タブーなイメージを持っています。

「お腹空いた〜」

「眠い〜」

という言葉は毎日のように使うのに

「セックスしてえ〜」

とは、あまり言いませんよね？（笑）

これこそが、性欲に対して閉鎖的な考えがある
証拠です。

特に日本はそうですね。

ヨーロッパとかは

「セックスはスポーツだ！！」

というくらいですから（笑）

でも日本では、

セックスは子供を産むための義務行為

という考えが強いと思います。

ヨーロッパなんかは

- ・お互いの愛を育むため
- ・より深い関係になるため

のコミュニケーションの1つとして
セックスをします。

それが彼女や妻でなくても、お互いの気持ち
が高ぶっていればセックスをします。

僕たち日本人も、きっとヨーロッパ人のよう
に、定期的にセックスしたり、結婚する前は
色んな人とセックスしたり

というのをやりたいはずなんですよ。

僕だって色々な女性とやりまくりたい
という気持ちが強かったですもんσ(^_^;)

あなたもそうだと思います。

色々な女性とセックスしてみたいですよね？
人生で一度くらいは遊んでみたいですよね？

今まで色々なAVを見てきたと思いますが

「僕は人生でこのAV女優の作品しか見てき
ませんでした」

っていう人いますか？

いないですね。

みんな何十人、何百人のAV女優のセックスを見ながらオナニーしているわけです。

だから本能的には

「セックスしたい」

「色々な人とやりたい」

という気持ちがあるはずなんです。

でも、

それを否定しようとする・・・

だからストレス溜まるし、
性欲も溜まるしで、

風俗やソープランドに逃げてしまうのです。



セックスは不誠実と言いながらも
風俗やソープランドが繁盛している日本は

「いかに男がセックスを誘えないでいるか」

というのを鮮明に表している気がします。

この「セックス＝不誠実」というブレーキをはずすためには、セックスに対する罪悪感を捨てなければなりません。

セックスに誘うのは男性の役割

実際は、セックスに誘うことが女性に不誠実、ということではありません。

女性をセックスに誘うことは男性の役割であり、行為そのものはお互いに受け容れ合うということであって、双方にメリットがあることとはなはずです。

その考えが腹に落ちれば、女性をセックスに誘うことに対して、何の後ろめたさも、罪悪感も感じなくてすむようになります。

そうなればブレーキをかけずに
一気にアクセルを踏むことができますよね。

**ところが、ほとんどの男性は
セックスを切り出せない**

でいます。

その証拠に、あなたも

こんな会話を聞いた事があるはずです・・・

「明日は朝早いんだっけ？」

「もう一軒飲み行く？」

こんな回りくどい話になるのは多かれ少なかれ、セックスに対する罪悪感が影響している証拠です。

ちなみに僕は初対面の女性にでも、
なんの抵抗もなく誘うことができます。

誘うこと、セックスをすることに対して
まったく罪悪感を持っていないからです。

罪悪感を抱くどころか、その方がお互いにとって良い結果を生むと僕は信じています。

「お前は何を言ってんだ？」

と思うかもしれませんが、僕は本気で
女性のために、俺がセックスを誘ってやる

という気持ちで誘っています。

もちろん、「自分の性欲を満たしたい」
という気持ちもありますよ。

でも、それ以上に
女性のモヤモヤを満たしてあげるために、

女性を解放させてあげるために
僕からセックスを誘ってあげています。

女性に性的魅力を感じると表明することは、
女性への賛辞だとも思っています。

それを**ブレーキを踏んでセックスに誘わない
ことは自分のためにもならないし、相手のた
めにもなりません。**

実際にはこれが一番、
誰もが損するパターンだと思います。

だって、性欲を押し殺しても、モヤモヤが残るだけで気分は晴れないですよね？

女性だって性欲ありますし、
セックスしたいと思っています。

それを口には出さないし、
時にはその気持ちを否定します。

でも、女性は

表面上では否定するが潜在的には
男と同じくらいセックスしたい

ということを覚えて置いてください。

女性の方が性欲が強い、
というデータもあるほどですからね。

女性だって興奮したいし、
性欲を満たしたい、ストレスを発散したい。

求められたい、
愛されたいと思っています。

セックスすることで精神的にも肉体的にも満
たされて、ホルモンバランスも整ってキレイ
になれるし、元気になれる。

自己肯定感も上り、
仕事のパフォーマンスも向上する。

**セックスをすることは
女性にとっても良いことなんです。**

それにも関わらず、例えば女性が「セックスしたい」と思ってるのにセックスしてあげないと、その女性はモヤモヤした気持ちで過ごすことになるし、あなたの男としての評価は格段に下がってしまいます。

なんで私のサインに気が付いてくれないの？

もしかして誘うのにビビってたの？

実は女の子慣れしてないとか？

というふうに、あなたの男としての評価がガクンと下がってしまいます。

手を出さないというのは一見、すごく紳士のように見えるかもしれませんが、

実際は両者が損するパターンになることもあるんです。

・あなたは女性を堂々とセックスに誘うことができるでしょうか？

・あなたはセックスすることに、罪悪感を感じていないでしょうか？

もし、あなたがセックスに対しての罪悪感を持っているなら、それを拭わないといけません。

そして、それを拭うのは実は簡単なんです。

あなたが持っているセックスに対しての罪悪感
は、あなたが子供のころに教わってきた
セックスに対する間違った知識が原因になっ
ている場合がほとんどです。

だから**正しい情報を脳に与えてあげれば、**
罪悪感はいずれ消えます。

1 回聞いて消えるか、

10 回聞いて消えるかはその人次第です。

でも消すことはできます。

この話で、最も重要な事、それは

セックスは男が与えることである

ということです。

セックスに対して罪悪感を感じている人は、
ほとんどの場合、

『セックスは女性にさせてもらうもの』

だと考えています。

そして、させてもらえば女性を傷つけたように
感じるのです。

女性が傷つき、
こっちは何かを奪ったように思う。

だから罪悪感を感じるんです。

しかし、実際はそうではありません。

**もともと女性も
セックスしたいと思っています。**

男に求められて女性が体を許すのは、ごくごく当然の、まさに人間のるべき姿です。

僕たち人間は所詮、生物です。

他の動物より考えることは出来ますが、食ってクソして寝て、そうしないと生きていけないし、セックスをしなかったら絶滅するわけです。だからセックスが好きなのは生物として当たり前なんですね。

セックスは女性から奪うもの？

あなたはゼロサムゲーム
ってご存知でしょうか？

参加者の得点と失点の総和（サム）が
常に0（ゼロ）になることを言うのですが、
例えばオセロなんかがそうです。



オセロで白が勝った場合、白の増えた数と黒の減った数は同じですね。

つまり、より多く自分の色を得るには、相手から奪う（色を変える）必要があります。

単純に勝つ人の合計と負ける人の合計の和が一緒。

分配するパイの大きさが一定のもの。

つまり、勝つ人がいれば負ける人がいると。

ほとんどのゲームと呼ばれるゲームはこのつくりになっています。

こういうのをゼロ・サムゲーム
と言うわけですが

セックスに対して罪悪感を持っている人は、
セックス についてもゼロサムゲームが当て
はまると思い込んでいるケースがあります。

つまり、女性とセックスするとその女性を傷
つけ、それと引き換えに自分は性欲を満たし
たと解釈してしまうんです。

自分がいい思いをした分だけ、
相手から何かを奪ったことになる。

そのように、

セックスは男の快樂と引き換えに 女性大切なものを奪う

という考えがあると、
ブレーキがかかりまくって

セックスに誘うのが
苦行になってしまいます。

しかし、全くもって男女の関係は
ゼロサムゲームではありません。

セックスに勝ち負けはないし、セックスする
ことで女性は傷つきなどしません。

考えてみてください。

日本中にセックスレスの女性は
何人いるでしょうか？

ご存知かもしれませんが、日本は世界で
ダントツ1位のセックスをしない国です。

そのくせアダルト業界は
超盛り上がっています。

こんなの本当におかしいと思います。

「我慢することが美德」
という考えはもういいんじゃないかな。

セックスをする男性はダサいのでしょうか？
セックスしない女性は勝っているだろうか？

違いますよね？

**誰にも求められないことが、
女性を傷つけているはずです。**

- ・ 求めあう相手がいないことこそが負けだ。
- ・ それがセックスの性質なんだ。
- ・ セックスはむしろ傷を癒すものなんだ。

そう言いたいです。

よいセックスをすればするほど
男女ともによき状態になる。

セックスを繰り返すことによって、
ポジティブな感情の全体の量は増えていく。

ということは、、、

極端な話、あなたが好きな女性との間で、
セックスをすればするほど、

二人が持っているポジティブな感情の量は
増えるわけです。

そして、女性とあなたの中で、セックスすればするほど二人とも豊かになっていきます。

だって、セックスしているということは、互いに何かを提供しているわけですよね？

それは快感だったり、癒やしだったり・・・。

それを二人がどんどん感じる事ができる。

つまり、何が言いたいかっていうと、、、

女性とセックスして何かを提供するということは、お互いのポジティブな感情の量を増やすことになるということなんです。

お互いを豊かにする行為なんです。

奪ってるわけじゃありません。

女性とセックスするということは、
女性は欲しいものを手にして、

二人ともハッピーになって、そして
全体のエネルギーは増えているということ。

そういう事なんです。

さあ、ポジティブな気持ちと
鬱屈した気持ち、どっちがいいでしょうか？

ポジティブがいいに決まってますよね(^ ^)

ということは、セックスしないのと、セックスするのでは、どっちがいいですか？

自分の胸に聞いてみてください。

良いセックスをするたった1つの方法 は様々な女性を誘い続けること

女性があなたとセックスして、何かの価値を手に入れたら、女性は幸せを感じる。

あなたも女性とセックスして幸せを感じる。

お互いに価値を提供し、

欲しいものを手に入れることができる。

そして、エネルギーあふれる状態で
日々をポジティブに過ごすことができる。

おおーっつと。

セックスしただけで、
二人とも豊かになったね)^o^(

さらに全体的には幸福度が増えている。

なんて素晴らしいことなんだろう！

一般の男性にとっては、セックスをするとい
うことは、「させてもらう」ことかもしれま
せん。

でも、あなたにとっては、
「してあげる」ことだ。

セックスで価値を与えられる人というのは
そんなに沢山いません。

だから、あなたがセックスに誘わなければ、
女性はどうしようもないわけです。

さらには日本中を鬱屈させることにもなる。

“性欲”とか“セックスに誘う”ことに 誇りを持
ちましょう。

男性は誇りを持って

女性をセックスに誘っていい。

あなたがセックスをしなかったら
日本はひどい状態になる。

あなたがセックスをしなかったら
幸せを感じる女性が減る。

あなたがセックスをしなかったら、
女性は女としての自己肯定感が下がる。

あなたがセックスしなかったら、
女性の周りの幸福度が下がる。

あなたがセックスしなかったら、
みんなが困る

一度セックスの罪悪感が取れば、あなたは
きっと行動するのが楽になるでしょう。

いくらセックスしても
全くもってOKになるわけです。

そうじゃないと、
罪悪感があなたにブレーキをかけます。

罪悪感を持つ必要はありません。

あなたはもっといい女性と
セックスしまくっていい。

追伸

いくら勉強しても、行動しても女性と付き合うことができない、女性とセックスできない、なら、おそらく

「女性の深層心理を知らない」

ことに原因があります。

逆にこの深層心理さえ掴めてしまえば、あなたの人生にとってもいい影響がありますよ。

もし既に十分な知識や技術を持っているなら、女性の深層心理を知るだけで段違いにセックスを引き寄せる事ができるでしょう。

追伸

もし興味があれば以下の厳選記事（いくつかあります）も読んで見てください。

【厳選記事】

[「俺にはこの子しかいない！」は本当か？](#)
